

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	東信州中山道の魅力を伝えるインバウンド誘客事業
事業主体 (連絡先)	東信州中山道連絡協議会 (御代田町商工会内 Tel0267-32-5435)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,211,280 円 (うち支援金 : 1,769,000 円)

事業内容

1 英語版ウォーキングマップの制作

外国人観光客の案内や中山道に興味を持ってもらうため、英語版ウォーキングマップを作成し、構成団体を通じ県内外の関係部署に配布した。

2 HPの英語版の作成

外国人訪問客の増加に繋げるため、英語版HPを新たに作成して外国人のアクセス数を増やし、東信州中山道の魅力を国内外に発信した。

3 イベントの開催

在日外国人を含めたウォーキングイベントを2回催し、東信州の中山道のルートを参加者に知っていただくとともに、地域の魅力を発信してもらった。



【イベント参加風景】

【目標・ねらい】

- ① 行政、民間の各種団体の連携によるインバウンド誘客促進
- ② 地域住民の観光資源意識の向上
- ③ 街道歩きを楽しむきっかけ作り

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

ウォーキングマップ英語版(冊子)の共同制作は、東信州の各宿場を統一的に紹介することにより、各市町村の枠を超え、インバウンドに対し地域の魅力の発信に繋がった。

HPの英語版新設は、HPのアクセス数を増加させ、東信州中山道の魅力の発信に大いに貢献し、将来のインバウンドの来客増加に繋がると思われる。

外国人を含めた案内人とともに歩くウォーキングイベントの開催は、当初の予想より少なかったが、参加外国人には好評で、将来のインバウンドの来客数増加に繋がると思われる。

※自己評価【B】

【理由】

英語版のウォーキングマップの作成・HP英語版の新設、ウォーキングイベントの催行により、ある程度、インバウンドに対し、地域の魅力を発しすることができた

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回、英語版のウォーキングマップの作成、HPの英語版の新設、ウォーキングイベントを開催したが、訪日外国人に対し、まだまだ情報の発信が至らないことを感じた、今後は、少ない日数で複数の宿場を巡る外国人の行程を想定し、東信州の各宿場を通してのガイドの養成、ガイド同士の交流を増やし、外国人がよく読んでくれるグッドラック長野等、他の媒体に地域の特色を紹介掲載し発信する必要がある。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある